アルマ・アタ宣言40周年記念シンポジウム

誰一人取り残されない地域社会の実現に向けて

~ プライマリ・ヘルス・ケアから SDGsへの歩みと課題を現場に即して考える



基調講演　西川 潤氏

SDGs（持続可能な開発目標）は、人類の新しい理想を示す「たいまつ」の役割を果たします。現場の地道な活動とその連携なくしては、この理想は達成できません。このシンポジウムでは、まず西川 潤先生に「SDGsと共生社会」と言うテーマで基調講演をお願いし、その後各地でがんばっているみなさんから、活動報告をしていただきます。そして最後に参加者全員と会場のみなさんで討論をします。私たちが生きる世紀を、より人間的で、共生、持続可能なものにしていくための知恵と勇気を、このシンポジウムで培いたいと思います。 シェア代表 本田 徹



開催日	2018年 **8月25日（土）** 13:00～17:00
場所	**聖心女子大学4号館／聖心グローバルプラザ3階 ブリット記念ホール** 150-8938 東京都渋谷区広尾 4-2-24 聖心グローバルプラザ（4号館）3階 東京メトロ日比谷線「広尾駅」4番出口 徒歩約1分
参加費	1,000円（学生：500円）　定員 200名
お申込み	右のフォームよりお願いします　https://bit.ly/2sz7HlJ
主催	特定非営利活動法人 シェア＝国際保健協力市民の会 NGO- 労働組合国際協働フォーラム HIV/ エイズ等感染症グループ
後援	聖心女子大学 グローバル共生研究所
問合せ	特定非営利活動法人 シェア＝国際保健協力市民の会 〒110-0015 東京都台東区東上野 1-20-6 丸幸ビル 5 階 Tel: 03-5807-7581（担当：西山） E-mail: info@share.or.jp



第 1 部 基調講演 13:00 ~14:00	挨拶・導入	本田 徹 （シェア＝国際保健協力市民の会 代表）
	SDGs と共生社会 ー グローバル経済と社会変化を見据えて	西川 潤 氏 （開発経済学者、早稲田大学名誉教授）
第 2 部 活動報告 14:00 ~15:30	世界と日本の「誰一人取り残されない地域づくり」の課題とは？	
	アフリカでの新しい挑戦	 杉下智彦 氏 （東京女子医科大学 国際環境・熱帯医学講座 教授）
	タイ東北部の「HIVと生きる人びと」の挑戦	 西山美希 氏 （シェア＝国際保健協力市民の会 スタッフ）
	信州での地域医療の展望と若月俊一の教え	 色平哲郎 氏 （佐久総合病院 地域医療部 医師）
	在日外国人の UHC と課題	 沢田貴志 氏 （港町診療所 医師）
	超高齢社会を写す鏡としての山谷	 山下眞実子 氏 （訪問看護ステーションコスモス 看護師）
第 3 部 総合討論 15:40 ~17:00	保健分野のグローバルなトレンドと課題	 ファシリテーター 稲場雅紀 氏 （アフリカ日本協議会 国際保健部門ディレクター）
	西川氏・各シンポジストまたフロアとの質疑・対話・討論	
懇親会 17:30 ~19:30	1 階カフェジャスミン 会費 3,500 円を予定	



会場にて書籍販売予定
デビッド・ワーナー「医者のいないところで」
（Where There Is No Doctor）2015年版

すべての人に健康を！ NGOシェア

シェア＝国際保健協力市民の会

シェアは健康で平和な世界をすべての人とわかちあう（シェア）のために、
医師・看護師・学生・社会人等が中心となって1983年に結成された国際保健NGOです。
カンボジア、東ティモール、日本で保健医療活動を行っています。